

巷で言われるDX（デジタル化）、一緒に試してみませんか？



令和7年7月 Triplo M's S.A.

デジタルツールを使って商品の付加価値や皆さんの思いを伝え、新しい商売を作る試み（実証プロジェクト）です。

実証プロジェクトの2つの柱

内容	目的	使用ツール
① 商品の価値発信	伝統工芸や農産物、加工食品の価値を、正しく直接ユーザーに伝える	QMS TRACE（二次元コード作成）
② 請求業務の効率化	B2B取引において近い将来重要となる「デジタル請求」を体験する。	Peppol電子インボイス対応ツール



実証イメージ

- **QMS TRACE**：消費者が商品に貼付されている二次元コードをスキャンする → 作り手の思いや製造工程をダイレクトに知る → 時間・場所情報等真贋も担保
- **Peppol電子インボイス**：登録した商品情報から、簡単にスマホやタブレットで請求書作成送信 → 取引先との実証でミス軽減などデジタル化のメリットを実証（紙やPDFの請求書がデジタルに、郵便/ファックス/Emailなど送信手段がPeppol Networkに代わるだけ、と考えてください）



参加条件・流れ

- **必要なもの**：自社の適格請求書発行事業者番号または法人番号 と 請求書送信相手（ご相談にも応じます）
（全商品・全取引を対象にする必要なし（1商品・1取引先からOK））
- **実施期間**：2025年9月～2026年3月
- **ご協力いただくこと**：月1回の簡単なヒアリング（ツール利用により新規客が増えたか、請求業務はどのくらい効率化できたか等）

参加メリット

- 実証期間中の費用負担は不要（実証期間後の実装義務はありません）
- 当社HPで記事掲載、国際会議や公の場で企業名や取り組みを発信
- Resortech展示会（11月沖縄）：QMS TRACE紹介ブースでの商品展示
- 当社Triplo M's（スイス企業）との実取引の創出 → 海外展開の第一歩
- その他、発信イベントへの参加、専門誌への掲載など



背景と展望

- テンポの速いデジタル社会の波にうまく乗って、皆さんの活動が順調に継続することが大事
- デジタルネイティブに押されず、今からデジタルを使い、体感し、慣熟していただく
- 皆さんのこだわり、ホンモノであることの証明や地域の魅力をデジタルで発信、地域活性化につなげる
- 二次元コードとデジタル請求で、日本のものづくりやこだわりを世界へ



参加ご希望の方は
Scan Me!



（日経新聞掲載）